事例No.	1415
公表年度	R3
団体の属性	町村
団体名	高知県佐川町

事例区分	一般行政

タグ	・新たな政策手法の確立・活用 ・人材確保・育成 ・税財政

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

森林経営管理制度に基づく意向調査と町による森林管理の実施

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

高知県　佐川町（森林経営管理制度に基づく意向調査と町による森林管理の実施）

- 佐川町では、先人が大切に植えた人工林を適切な管理により持続可能な森林に育てるため、森林環境譲与税を財源とし、森林管理の意向調査を実施した上で、地域の実情に応じた森林整備を推進する方針。
- 路網整備が遅れている町内において、搬出間伐による森林整備を可能にするため、森林環境譲与税を有効に活用し既存事業の対象にならない森林での作業道整備を行い、森林の有する公益的機能の発揮につながった。
  - 町内の私有林人工林305ha（全私有林人工林面積の4%）の意向調査に取り組み、不在地主の特定や森林整備箇所の把握につながった。
  - 町内の私有林人工林に補助制度により、8,265mの作業道開設と0.8268haの切捨間伐を支援した。

□ 事業内容

1　森林所有者への意向調査の実施

- 町内の私有林人工林305haの森林所有者に対し、今後の森林の経営管理の意向を調査した。結果、町による管理を希望する所有者と管理契約を締結し、施業を町の取り組みで育成した地域の担い手に委託した。

【事　業　費】1,797千円（1,000千円譲与税）

【実　　績】意向調査面積　305ha

2　作業道開設等による森林整備への支援

- 作業道が整備されていない森林において、間伐等の森林整備を進めるための作業道の整備を実施するとともに、搬出困難な森林の切捨間伐を支援した。

【事　業　費】14,198千円（10,350千円譲与税）

【実　　績】作業道新設　　8,265m

間伐　0.8268ha



（事業２：作業道整備後の様子）



（事業２：切捨間伐後の様子）

□ 事業スキーム

1　森林所有者への意向調査の実施



2　作業道開設による森林整備への支援（佐川町自伐型林業推進事業）



□ 工夫・留意した点

- １の事業においては、地籍調査が完了した森林が多い地域で実施することで、意向調査後に町による森林管理へ移行しやすいエリアを対象とした。
- ２の事業においては、既存の補助事業では対応できていない部分を支援の対象としたことにより、整備が遅れている森林で適切な施業が実施でき、未利用資源が有効活用できるようになった。

◇ 基礎データ

①令和元年度譲与額	14,430千円
②私有林人工林面積（※１）	5,027ha
③林野率（※２）	73%
④人口（※３）	13,114人
⑤林業就業者数（※３）	12人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より